

REKI 歴食 SHOKU 瓦版 KAWARABAN

第9号

令和6(2024)年12月号

発行

歴食JAPAN
(事務局)
山口観光コンベンション協会
山口県山口市惣太夫町2-1
電話 083-933-0088

暮れの横浜で「城熱」が湧き上がる！

「お城EXPO2024」に 「歴食JAPAN」も参陣！

年末の歴史ファンのお楽しみ、「お城EXPO2024」が12月21日(土)・22日(日)の二日間、横浜市「パシフィコ横浜ノース」を舞台に繰り広げられます。もちろん、私たち「歴食JAPAN」も参陣！ブースにて皆様のご来城を心よりお待ちしております！



前回は「お城EXPO姫路(2023年9月)」に出展

「お城EXPO」は、「お城」をテーマとするイベントとしては国内最大級！日本全国から「お城」と「お城」のスペシャリストが集結し、「お城」好きはもちろん、歴史好きにはたまらない内容が盛りだくさん。

メインとなる「城めぐり観光情報ゾーン」では、全国のお城を有する自治体や関連団体が出展を予定しており、その数はおよそ100。歴史研究の最新情報やご当地の観光情報など、パシフィコ横浜館内しながら全国津々浦々の城めぐりを満喫できます。各地のご当地キャラが客寄せを頑張っていたり、武将隊が会場内を闊歩していたり、サプライズは目白押し。パンフレットなどの配布物や販売物も見逃せません。「歴食JAPAN」も同ゾーンに陣取り、皆様のご来城をお待ちしています。

このほか、歴史に関する有名学者、著名人が登壇する「厳選プログラム」、コンサートやパネルディスカッションが行われる「サタデーナイトプログラム」、演目多彩なイベントステージなど、二日間にわたって見どころ満載の内容となっています。

イベント詳細、入場方法など、「お城EXPO2024」公式サイトにてご確認ください。

歴食JAPANブースでは 3団体が出展

歴食ブースでは、3団体が出展を行います。「サビかん」でおなじみ栃木県壬生町「壬生お殿様料理・お姫様料理」、今秋「全国山城サミット」で盛り上がった島根県益田市「中世の食」、そして、2024年の「世界で行くべき52カ所」(ニューヨークタイムズ紙)に選ばれた山口県山口市から「大内御膳」というライオンナップ。レプリカやパネル展示、数量限定の物販など、「歴食JAPAN」のおもてなしをご期待ください。



「お城」中心に100を超えるブースが並び(写真は姫路開催時)

城熱の日。

お城EXPO 2024



「お城めぐり観光ゾーン」

国宝五城ほか全国各地の「お城」を中心とする、およそ100のブースが出展！

「城下町物販ブース」

書籍やお城にまつグッズや雑貨など、お城関連商品を多数販売！

「ステージイベント」

人気のご当地キャラクターや武将隊が登場！

その他内容は盛りだくさん！
詳細は公式サイトをチェック！

詳細はコチラ→



2024年 12月 21日(土)・22日(日)

サタデーナイト
プログラム
12月21日(土)

パシフィコ横浜ノース ほか

お城EXPO2024 歴食JAPANブース 出展3団体紹介

益田氏の饗応料理「中世の食」

島根県益田市【益田の歴史文化を活かした観光拠点づくり実行委員会】

1568年、益田藤兼・元祥父子が毛利元就の本拠吉田郡山城を訪れ、膨大な贈り物と豪華な料理でもてなし、実力を印象づけました。当時の古文書を元に料理や400年前の酒、調味料「煎り酒」を再現。日本遺産にも指定されている益田氏ゆかりの「妙義寺」「萬福寺」などで、「サムライ御膳」として実食体験できるプログラム（要予約：益田市観光協会）もあります。



壬生お殿様料理・お姫様料理

栃木県壬生町【壬生お殿様料理促進の会】

近年発見された壬生藩4代目藩主「鳥居忠熹（ただてる）」の「御献立帳」。その歴史に裏付けされた献立をもとに現代風に新たに考案されたのが「壬生お殿様料理、壬生お姫様料理」です。町内の飲食店12店で料理や弁当として提供されています。また、一部店舗で提供している新名物「みぶのサビかん」を本場の味を手軽に楽しめるお土産として各種イベントで販売しています。



大内御膳

山口県山口市【山口名物料理創出推進委員会】

京を追われた室町幕府第10代将軍・足利義植は、守護大名として西国で大勢力を誇っていた大内義興を頼るために山口を訪れました。義興は、後世に「中世最大の宴」と称される規模の宴で義植を歓待。義植をもてなした32膳、110品以上にもおよぶ料理名が記された当時の文献が残っており、その規模は現在に伝わる史料の中でも国内最大。この献立記録をもとに再現したのが「大内御膳」です。



11月16日(土)・17日(日)の二日間にわたって島根県益田市で行われた第31回「全国山城サミット益田大会」にて、17日の「中世益田ビッグフェスタ」へ「歴食JAPAN」として出展しました！

11月16日・17日開催！

第31回全国山城サミット益田大会に出展しました！

歴食大募集!!



歴食とは、それぞれの地域にある様々な歴史を重ねて培われた風土・風習を背景にした食べ物と、私たちは定義しています。つまり、「食」の視点からの歴史満喫が「歴食」の醍醐味です。史料や文献に基づいて再現された料理はもちろん、歴史に思いをはせて創作されたものでも、定義に合致していればOK。

その定義とは「歴史的なストーリーを有した、価値ある食」。

私たちは、全国津々浦々に存在する「歴食」を探究し世の中への発信を続けています。

認定申請、随時受け付け中!

詳しくは歴食JAPAN事務局へお問い合わせください!

一般財団法人 山口観光コンベンション協会

〒753-0042

山口県山口市惣太夫町2-1山口駅2階

TEL:083-933-0088 FAX:083-933-0089

七尾城、益田市立歴史文化交流館「れきしーな」など、イベントは七つの会場で繰り広げられ、「歴食」がブースを構えたのは、益田市の歴史「中世の食」を中心とする「食」がテーマの妙義寺会場。パネル展示や物販のほか、初めて「歴食デジタルクイズ」を実施し、大勢の方にご参加いただきました。さらに、妙義寺内では益田氏の饗応料理のレプリカ展示や実食体験も行われ、歴史ファンや観光客に加え、益田市の皆さんにも「歴食」を発信する貴重な機会となりました。

